

「キッズニア甲子園」の三菱自動車出展パビリオンをリニューアル

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）と KCJ GROUP 株式会社（本店：東京都千代田区、代表取締役社長：圓谷 道成、以下 KCJ GROUP）は、こども向け職業・社会体験施設「キッズニア甲子園」（兵庫県西宮市）の「運転免許試験場」パビリオンを4月9日よりリニューアルしました。また、「レンタカー^{*1}」パビリオン内のレンタカーも順次リニューアル予定です。

リニューアルした「運転免許試験場」では、新たにドライビングシミュレーターを導入し、楽しみながら、安全な運転方法や交通ルールを身につける教習を受けることができます。また、「レンタカー」では新たに『[MITSUBISHI ENGELBERG TOURER](#)（ミツビシ・エンゲルベルク・ツアラー）^{*2}』や『[エクリプス クロス](#)』、『[デリカ D:5](#)』などにもお乗りいただけるようになります。

三菱自動車は、自動車の運転や自動車業界へのこども達の関心を高めること、さらに自動車の社会的役割を知ってもらうことを目的に、2006年10月に「キッズニア東京」、2009年3月に「キッズニア甲子園」にパビリオンを出展しました。自動車の本来の魅力や楽しさ、走る喜びを感じてもらうだけでなく、社会生活の中で必要な協調性や積極性、コミュニケーション能力など生きる力を身につけることを期待しています。

【イメージ図】



【パビリオン内容】

< 運転免許試験場 >

ドライビングシミュレーターを使って、交通標識や交通安全、運転中のマナーなどの教習を受けることができます。ドライビングシミュレーターには、A・B・Cの3段階があり、Aコースを修了すると運転免許証が発行されます。さらに車線変更や緊急車両の対応など運転技術を磨くBコースと、高速道路やトンネルを走る練習をするCコースがあり、運転技術を高めることができます。

